

営業職場意見交換会開催！！

その2



意見交換会で出された主な意見

① 「融合と連携」で現れている職場実態について

- ・乗降が少ない時間は改札に立たずに後方で企画業務をしている人がいる
- ・窓口呼び鈴を置き後方で企画業務を行っている
- ・構内入換作業があると改札が無人になる
管理者は業務知識がなく改札に入ってくれない
- ・改札に案内用のアバターが設置されているが、車いす利用者や目の不自由な人は係員呼び出し方法が分からず困っている姿が見られる
- ・出札がなくなりMVの混雑で新幹線に乗り遅れそうになることもある
- ・統括センターとなり検修社員が改札に入るようになったが教育が不十分で対応しきれず、翌日以降に対応するケースも発生している

② 職場におけるJR東労組運動の実践について

- ・職場の設備や備品の不備を管理者に訴え改善させてきた
- ・未加入者に話を聞いてもらうことで満足せず、社友会とはどういう存在なのか、労働組合とは違うことなどを話していかなければならない
- ・団体交渉で職場の要望を強く訴えるとともに交渉内容を職場に伝え、東労組が職場の声を届けていることを感じてもらっている
- ・18春闘以降、組合員が一人の職場で組合の話すら出来なかったが、代表選に立候補する事で様々な話が出来た
- ・乗務員から駅へと異動してきた。今は仕事を覚えつつできることをやっている

**安全第一で、サービスレベル向上を目指し、
職場で議論しよう！！**